



八幡青少年育成会「ちびっ子相撲大会」 (9月15日)

主な内容

- コムソモリスク市派遣
中学生代表団訪問の記録 29
- 敬老会開催 10
- 25年度下半期の財政状況 11
- 歯の健康・総体の結果 12, 13
- 加茂の風土記 14

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院をもり立てましょう
 「美人の湯」も加茂市の宝 美人の湯をよろしく願いたします

「笑顔」と 「積極性」で 深まった友好の心



コムソモリスク市派遣中学生代表団 訪問の記録

平成三年から始まったコムソモリスク市との交流。今年は加茂市から中学生代表団が十三回目の訪問で友好を深めてきました。十二名の加茂の中学生は、ロシアの子どもたちの「積極性」を第一の印象として感じたそうです。訪問した七月二十九日から八月五日の八日間に代表団の一人ひとりが感じたことを紹介します。

広いシベリアと温かな コムソモリスク市の人々



団長 葵中学校長
山 川 雅 己

「広い!!とにかく広い。」ハバロフスクから約四百km離れたコムソモリスク・ナ・アムーレまでのバスからの車窓はこの一言に尽きました。白樺林と湿原だけの景色が長時間続きました。「異次元の空間」を通り抜け、コムソモリスク・ナ・アムーレ市は忽然と私たちの目の前に現われました。

コムソモリスク市は短い夏を楽しむ人で賑やかでした。「こんなところに二十万人も住む町があるなんて」という驚きでした。

今回の旅はもちろん加茂市との交流を深めることが第一目的です。



コムソモリスク市役所を表敬訪問

コムソモリスク市役所への表敬訪問もさせていただきました。

驚いたことに、通された一室では以前加茂市に訪問された方々がいらつしゃいました。懐かしさに思わず自分の顔がほころぶのがわかりました。副市長以下、国際部長、教育部長、代表校長とそうそうたるメンバーです。お互いに再会を喜び合いました。「昔からの友人に会えて本当にうれしいです」



市街地に建つ教会

と私はあいさつに一言入れました。副市長からはコムソモリスクの概要についての説明があった後、昨年のアムール川の洪水で加茂市から多くの支援をいただいたお礼があり、絆がさらに深まったというあいさつをいただきました。

コムソモリスク市内の学校、郷土博物館、美術館、子供創作宮殿等さまざまな場所で熱烈な歓迎を受けました。特に交流が深まったのは三日間過ごしたキャンプ場シヤルゴリーでの交流であったことは訪問した誰しもが思ったことでしょう。アムール川のほとりの大自然に囲まれてダンス、ゲーム、



日本人抑留者慰霊碑を訪問

歌、キャンプファイアーで、訪問した子供たちが感動していた姿が目に焼き付いています。

ハバロフスクの上空からロシアの地を後にする時、現実の世界に戻されるのだなと何かさびしさを感じました。コムソモリスクの皆さんがあまりにも素晴らしい出会いと感動を与えてくれたからだと思います。訪問した生徒たちはきっと明日の加茂市のために活躍できる経験を積んだことでしょう。

この旅でしか味わえない感動を与えていただいたコムソモリスク市の皆様、そして小池市長様をはじめ加茂市国際交流協会の皆様

感謝を申し上げ、加茂市とコムソモリスク市がさらに交流を深めていくことができるよう祈念して訪問の報告とさせていただきます。

「感謝」



加茂中学校教諭
度會美穂子

縁あってこの度、コムソモリスク市訪問の一員となりました。

八日間の滞在では、ロシアの子どもたちとの出会いがたくさんありました。どの場面でも共通していたのは、子どもたちが親切で、いつも私たちをもてなしてくれたことです。

特に印象に残っているのは、キャンプ地シヤルゴリーでのエスコートぶりです。シヤルゴリーでは、市内の子どもたちが三カ月ある夏休みの三週間を過ごします。七〜十五歳の子どもたちが親元を

離れ、インストラクターと共に生活をしていました。私たち一団も三日間をここで過ごしました。代表団生徒にはロシアの子どもたち



が必ずペアとなって付き、スポーツやダンス、工作などすべての活動で積極的にリードし、サポートしてくれました。代表団生徒がすぐに打ち解け、楽しんで活動できたのは、彼らのすばらしいエスコートがあったからだと感じています。シヤルゴリーは原住民ナナイ族の言葉で「幸せの場所」を意味すると聞きました。キャンプ地シヤルゴリーは私たちにあって本当に忘れられない場所になりました。

このようなプログラムを時間と労力をかけて準備し、滞在に尽力してくださったコムソモリスク市当局の皆様には本当にお世話になりました。コムソモリスク市と加

茂市が長い年月をかけて築いてきた友好関係がその土台にあることを強く実感しています。

最後に、研修の機会をくださった小池清彦市長様、市役所当局、国際交流協会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



朝の保養所シャルゴリの様子

言葉の壁を越えて



加茂中学校3年
坂井優里

ロシアへの旅は、自分を大きく成長させてくれました。ロシアで



は、ロシア語を少しと英語を使って生活しました。言葉の壁を乗り越えて出来たコミュニケーションから、私は大切な事を学びました。それは「積極性」です。ロシアの子供達は私達代表団の事を早く理解し、仲良くなるうと、とても積極的に声をかけてくれます。私も見習わなければと思いました。旅の中では多くの方と交流しました。仲良くなれたもう一つの秘訣は「笑顔」です。言葉ももちろん大切ですが、笑顔で心を通わせる事が出来ると分かりました。私はロシアへ行く事が出来た事を本当に嬉しく思っています。今回、このような機会を与えてくださった市長様をはじめ、国際交流

協会の方、学校の先生、両親、旅の中で出会った方々に心より感謝しています。そして私は、この素晴らしい代表団の一員であった事を誇りに思います。本当にありがとうございました。

初めての海外への旅



加茂中学校3年
竹内七瀬

私は、この訪問が初めての海外への旅でした。同じ派遣団の中学生やロシアの人達と話せるかどうかとても不安でした。しかし派遣団の仲間とすぐにうちとけ、ロシアの人達とも英語や動作でコミュニケーションをとることができました。思ったより簡単に通じることができ、とても楽しく達成感がありました。

他にもコムソモリスク市の文化や歴史など様々な事を学ぶことができました。そして、海外に実際に行き、文化にふれる楽しさを知ることができました。今回の経験をこれからの学校生活などに活か



子供創作宮殿での歓迎のようす



していきたいです。

このような素晴らしい経験ができたのは、加茂市の皆様、そしてコムソモリスク市の皆様、一緒に行った派遣団の仲間のおかげだと思っています。皆さん本当にありがとうございました。



ロシアでの体験を通して



加茂中学校2年
吉原未菜美

私は夏休みの八日間、ロシアに行かせてもらったことでたくさん
のことを実感し、学んでくること
ができました。その中から三つ紹
介したいと思います。

一つ目に、ロシアの方々の親切
さです。ロシアの方々は皆、英語
で話してくれたり、声をかけてく
れたり、ちょっとしたことでも

当たり前のように親切にして下さ
いました。

二つ目に、ロシアの方々の積極
性です。ロシアの方々はたくさん
話しかけてくれたり、いろいろな
ことにどんどん参加したりと、常
に積極的でした。

三つ目に英語力です。ロシアで
は、小学生の子もペラペラに話す
くらい、英語力がすごかったです。
このように、ロシアに行ったこ
とで、日本では感じるこのでき
ないたくさんのことを感じてくる
ことができました。

最後になります。この体験を
支えて下さった皆さん、本当にあ
りがとうございました。



伝統衣装とパンで出迎えを受ける代表团

旅で得た宝物



葵中学校3年
阿部 司

私は、ロシアに行き、とても貴
重な体験をたくさんしてきました。
体験してきた全ての事を書くとな
ると、この原稿用紙一枚では収ま
りきれないので、私がコムソリ
スクに行つてとても印象に残った
事を書きます。

それは、シャルゴリという保
養所に行ったことです。そこにい
るロシア人の生徒さんたちは、ど
の子も積極的に初対面の私たちに
も関わらず気軽に接してくれまし
た。その中でも私のパートナーで
あったVIKAさんやその他のカ
ワイイロシア人の女の子たちと一
緒にダンスやスポーツをして楽し
んだ思い出がとても印象深く残っ
ています。

滞在二日目の夜に風邪を引き救
急車で運ばれたりしましたが、こ
の八日間で実感したことは私にと
って絶対に忘れることのできない
旅になりました。最後に、私にこ



訪問先の第32番学校の教室



のような機会をくださった国際交
流協会の皆様、この旅を支えてく
ださった山川校長先生、度會先生、
小柳さん、マリナーさん、そして
抜群のチームワークと一緒に過ご
してきたメンバーに感謝します。

日本との違いから
学ぶこと



葵中学校3年
諸橋 ゆい

コムソモリスク市で過ごした八日間。何もかもが初めてで、私にとっても貴重な体験でした。

三日間、私たちはキャンプ地のシャルゴリーで過ごしました。そこにいた子供たちに、私はたくさんのお話を学びました。ロシアの子供たちは、みんな積極的な子ばかりで、初対面の私たちにかけ寄り、少しでも関わろうとして英語や覚



ピトン動物園の「らくだ」

えた日本語で話しかけてくれました。私は、この子供たちの行動を、恥ずかしさで自分からなかなか行動することのできない日本人は見習うべきだと思いました。

また、ロシアの子供たちとしたゲームは、どれも楽しいものばかりでした。それらのゲームは、一対一でやるのではなく、大勢で協力しないと成立しないゲームでした。大勢でやることで、みんなと仲を深めることができたので、日本の友達にも教えてあげたいと思いました。

長いようであつという間だったロシアの旅を一生忘れることはありません。出会った全てのロシアの人に感謝したいです。「スパシーバ!!」



ロシアの伝統衣装（子供創作宮殿）

かけがえのない思い出



葵中学校3年
高野 友芽

ロシア訪問ということに私は、教科書やテレビでしか見たことのない異国の地でありながら、不安はありませんでした。むしろ、わくわくの方が大きかったです。そして現地に着いてもそのわくわくは膨らむばかりでした。

街並みや人々の服、目の色、髪の色など、目の前に広がるすべてのものが初めてのもののばかりで、キラキラしていました。



第32番学校で空手を披露してくれた生徒の皆さん



ロシアの皆さんはあたたかく、楽しい日々を過ごせたのですが、食事や文化の違いで戸惑うこともありました。けれどもそれ以上に得られるものも多くあり、そして改めて日本の素晴らしさに気付くことができました。

私にとってこの八日間は、色々なものと触れ合い、学び、成長してきた八日間になったと思います。そして、このことはかけがえのない思い出となりました。

最後に、私を支えてくださったすべての方々に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。そして「スパシーバ」。

「交流」は大切！



葵中学校3年
齋藤 淑人

コムソモリスク市を訪問した八日間は、代表団のメンバーはもちろん、現地のたくさんの人達とも「交流」できた貴重な時間だったと思います。

始めは緊張気味だった雰囲気も次第に和らぎ、ダンスやゲームなどのレクリエーションを通じて、とても楽しく盛り上がりました。ロシアの子ども達は、僕達日本人とは比べものにならないほど積極的に、仲間同士で一丸となって活動する、気持ちの良いムードが築



かれていました。

今後の学校生活でも、自分の「積極性」を磨きながら、ロシアで学んだことを活かしていきたいです。

貴重な体験から



七谷中学校3年
笠原 詩歩

このロシアへの訪問で本当に貴重な体験をした。体験させていだいて本当に良かった。



ロシアでは、音楽が流れていることがとても多かった。レストランやバスの中、訪問した施設でも流れていた。また、ダンスを踊ることも多かった。数えきれないほど踊った。

ロシアの子と交流する場も多かった。手を繋いで案内してくれたり、私を気遣ってくれる優しさがとても嬉しかった。

このような体験で思ったのは、ロシアの子たちは積極的で明るく、いつも笑顔だったこと。そして、言葉が通じなくても、いっしょになって楽しめることだ。この



市内のお土産屋さん

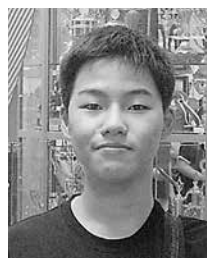


シャルゴーリの自然体験プログラム

ようなことは、この訪問でなければ気づけなかっただろう。

この訪問に関わってくださったすべての方々、代表団のみなさんに心から感謝します。この体験をこれからの生かせられるよう努力していきます。

初めての体験



若宮中学校 3年
難波泰輔

七月二十九日、加茂市役所から出発をし、ハバロフスク空港に着き、翌日六時間バスに乗り、ハバロフスクからコムソモリスクに行きました。バスの窓から外の景色を見た時は、一面が平原でロシアはものすごく広いことを改めて実感しました。コムソモリスクでは、



記念広場で衛兵を務めるロシアの生徒たちと

市役所で歓迎会をしていただいたり、いろいろな品物をいただきました。ロシアの子供たちと人形やいろいろな物を作ったり、ゲームをして遊びました。こちらからは、加茂松坂などを披露しました。この八日間の出来事はとてもいい経験だったと思います。最初は言葉が解らず、外国に行くことが不安だった私でも、楽しく行ってきたことができました。訪問に協力して下さった皆さん、ロシアであった人々のおかげです。ありがとうございました。



忘れられない八日間



若宮中学校 2年
青木天

ロシアでの八日間、人々との交流で一番驚いたのは、ロシアの人々の積極性です。学校や子供創作宮殿、色々な所でロシアの子供達がお手伝いをしてくれましたが、どこでも、子供達がサッと手を引っ張って案内し



屋外でお茶の用意を体験

てくれたり、まるで友達のように接してくれました。キャンプ地シヤルゴリーでは、夜に行われたデイスコで、みんなの輪の中にうまく入れず戸惑う私に、手を引いて一緒に踊ってくれた人がいました。どんな場所でも、子供達は、私達と友達のように明るく接してくれたのです。

普段、私達は、初めて会う人に対し緊張したり、「恥ずかしい」という気持ちが出してしまうと思いますが、ロシアの子達にはそれが全くありませんでした。相手の事を知りたい、仲良くなりたいと思うのはどこでも一緒です。しかし、それを行動に移す積極性は、私達日本人にはなかなか無いことで、見習うべき事だと感じました。

八日間の滞在で

学んだこと



須田中学校 3年
牛 腸 奏 虹

この八日間、日本から離れてロシアのコムソモリスク市という異国の地へ行き、子供達との交流を通して自分の考えの視野を広げることができました。

帰国してきて、ロシアでの思い出を振り返り、最初に浮かんだ言葉は『積極性』です。ロシアの子供達は、私にたくさんのこと



を伝えようとしてくれました。しかし、ロシア語だったので何を言っているのか解りませんでした。そこで分からないというのをジェスチャーで伝えると、今度は英語でゆっくり話しかけてくれました。日本人だったら、話しかけて相手に伝わらないと、その時点で諦めてしまうと思います。だから、ロシアの子供達の積極性さはすごいと思いました。私も何を

するにも積極的に行動しなくてはいけないなど改めて思いました。八日間の旅の思い出は、一生忘れません!! またいつか、別の国へ行き、外国の人達と交流したいです。

ロシアの 良いところを見つけた



須田中学校 3年
小 林 陸 央

私にとってこの一週間は、日本とロシア、それぞれの良いところをたくさん見つけ、今までにない新しい体験ができた、とてもためになる旅でした。



ロシアの人たちは、とても優しくて、英語や身振り手振りなどを使って、必死にコミュニケーションをとろうとしてくれて、私はとても嬉しくなりました。また、環境では、空気が乾燥していて、涼しく感じられ、洗濯物は、半日で乾くのです。しかし、水道水は飲めないし、バスの中はガタガタするので、そういう面で、日本は便利な国だと、改めて思いました。

このような貴重で素晴らしい体験ができたのは、この旅を支えてくださった、全ての人々のお陰です。私は、その人たちに、感謝したいです。「バリシヨーエ・スパシーバ!」(本当にありがとう!)

コムソモリスク・ナ・アムーレ市派遣中学生代表团 訪問日程

- 7月29日 新潟空港を2時間遅れで出発。ハバロフスク市内のホテルに宿泊。
- 30日 バスでコムソモリスク市へ。夕方到着後、日本人抑留者慰霊碑を訪問。
- 31日 市役所を表敬訪問。郷土資料館、第32番学校、ピトン動物園、美術館、スポーツセンターを訪問。
- 8月1日 戦勝記念広場で衛兵交代セレモニー見学。子供創作宮殿でロシア料理教室を体験、航空機製造工場訪問。保養所「シャルゴーリ」へ。
- 2・3日 シャルゴーリのレクリエーションと交流プログラム。
- 4日 青少年センター訪問。コムソモリスク市内・ショッピングセンター見学。
- 5日 バスでハバロフスク空港へ。ロシアを出国し、新潟空港へ。午後6時30分に加茂市役所到着。

(代表团 通訳 マリーナ・デベレワさん、随員 市総務課 小柳貴之)

ご長寿のお祝い 敬老会

祝長寿



市内の5,190名に招待状
最高齢は107歳で
百歳以上の方は20名

敬老会が九月十五日、市民体育館で開催されました。市内各地域から送迎バスを利用されたりして、会場には約六百人の方々がおいでになりました。現在加茂市内で最高齢の方は明治四十年生まれの百七歳で、百歳以上の方も二十名おられます。

はじめに小池清彦加茂市長があいさつし、戦争を体験した世代として平和憲法の解釈変更により、集団的自衛権を認めてはいけないこと、加茂病院建て替えが決まり、産科復活や全診療科に常勤医師を置くこと、加茂市の三つの特別養護老人ホームに加茂病院から往診をしていただくこと等を要望していること等をお話した後、最後に例年どおり、三国志の魏の曹操の詩

老驥^{ろうき}に伏^ふすれども
志^{こころざし}千里^{せんり}に在^あり
烈士^{れうし}暮^ぼ年^{ねん}
壮心^{そうしん}息^{いき}まず

を皆様に贈りました。

続いて、菊田真紀子衆議院議員、金谷国彦県議会議員、安田憲喜市議会議長、金澤理久夫社会福祉協議会会長、金子勝男区長会長から、お祝いのあいさつをいただきました。

た。

このあとのアトラクションには、加茂松坂協会、枳沢会、美しいフラダンス加茂の皆さんから踊りと演奏を披露していただきました。

敬老会のアトラクションが終わると、ステージではミス雪椿クイーンの仁瓶めいさんが一日警察署長として登場し、長寿のお祝いと高齢者を狙った詐欺被害にあわないように、そして交通事故に気をつけてくださいとあいさつしました。仁瓶さんと新潟県警のマスクット「ひかるくん」は、帰りのバスに向う人から、写真撮影の声をかけられると気軽に応じ、楽しい敬老会となりました。



平成25年度 下半期の財政状況

加茂市には、どのようなお金が入り、何に使われているのか……。市では毎年財政状況を公表しています。今回は、平成26年3月31日までの財政状況をお知らせします。

■一般会計

予 算 額 146億3,109万円
 収入済額 109億 737万円 (収入割合74.5%)
 支出済額 113億7,722万円 (支出割合77.8%)

		歳 入	歳 出	単位：万円	
				上段：予算額	下段：支出済額
39億2,800	地方交付税	民生費	39億6,583		
38億2,704			37億1,926		
29億7,964	諸収入	商工費	28億2,585		
12億4,244			12億4,689		
28億2,665	市 税	土木費	17億1,387		
27億4,810			13億967		
14億2,826	市 債	公債費	15億4,258		
3億3,480			12億1,828		
13億5,558	国庫支出金	教育費	15億1,484		
12億1,610			15億969		
8億4,114	県支出金	総務費	11億1,772		
4億6,939			3億5,258		
1億4,754	繰入金	衛生費	7億3,983		
1億4,349			3億3,683		
11億2,428	その他	その他	12億1,057		
9億2,601			16億8,402		

■特別会計

項 目	予 算 額 (万円)	歳 入		歳 出	
		収入済額 (万円)	収入割合	支出済額 (万円)	支出割合
国民健康保険	33億5,616	26億9,057	80.2%	30億2,257	90.1%
後期高齢者医療	2億8,092	2億7,534	98.0%	2億7,318	97.2%
宅地造成事業	3億5,006	2,598	7.4%	217	0.6%
下水道事業	20億8,204	12億3,839	59.5%	17億 535	81.9%
介護保険	28億2,006	26億7,353	94.8%	25億1,580	89.2%
在宅介護サービス事業	5億3,670	4億9,746	92.7%	5億2,427	97.7%
合 計	94億2,594	74億 127	78.5%	80億4,334	85.3%

■水道事業会計

項 目	歳 入			歳 出		
	予 算 額 (万円)	収入済額 (万円)	収入割合	予 算 額 (万円)	支出済額 (万円)	支出割合
収益的	5億3,106	4億7,939	90.3%	5億7,075	5億6,238	98.5%
資本的	2,936	2,415	82.3%	1億4,158	1億3,537	95.6%

※収益的収入からは減価償却費として2億4,251万円が天引きされ、これが留保財源（貯金）となります。収入と支出の差は、この留保財源（貯金）で補てんされ、余った分（黒字）は翌年度へ繰り越されます。この翌年度へ繰り越される留保財源（黒字）は7,210万円です。

土 地	1,298,706㎡
建 物	134,295㎡
構 築 物	233基
基 金	3億7,807万円 95,287㎡

一 般 会 計	104億7,976万円
下水道事業会計	124億 504万円

※市債現在高は107億9,891万円ですが、国が全額負担する分を除くと63億6,829万円となり、これを返済するとき国がさらにその一部を負担しますので、実際に加茂市が返済する金額は41億3,259万円となります。

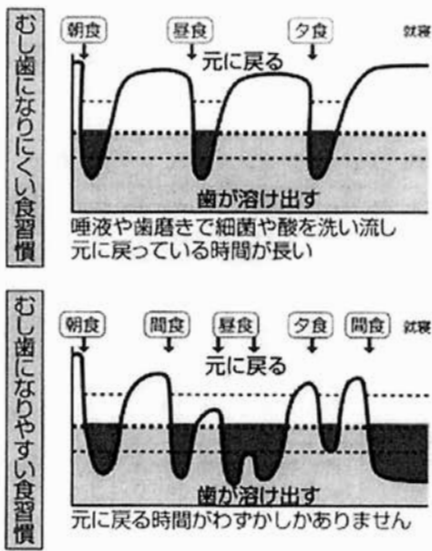


子供にジュースなどの水分を与えるとき

むし歯が心配ですが

自家製一〇〇%オレングジューズはビタミンCや植物繊維を含有しており身体に良いのですが、PH3前後と酸性ですからガラガラした飲み方をしていると、酢の中に歯を浸していた様なモノとなり、表面のエナメル質が溶けてしまうことが判ってきました。

柑橘類はおおむね酸性で、手早



く飲み、お水で軽くブクブクしておくと口の中を酸性から中性に戻すためエナメルがたくさん溶けずになります。

こどものむし歯予防には、全体として砂糖の量を減らしてあげるだけでなく、摂取の仕方がとても大切です。寝る前に哺乳瓶にジュースやスポーツ飲料・乳酸飲料を入れ、くわえたまま寝かせることは厳禁です。

むし歯予防のためにも、体の成長のためにも、子供の水分補給は水又は麦茶など、お砂糖の入っていないものを与えるように心がけましょう。

(加茂市歯科医師会)

飲み物の酸性と砂糖の含有量 (参考)		
飲み物	酸性の含有量	砂糖の含有量
炭酸飲料 コーラ	PH2.2	角砂糖 9 個分
サイダー	PH2.5	角砂糖 7 個分
乳酸飲料	PH3.4	角砂糖 9 個分
スポーツ飲料	PH3.5	角砂糖 5 個分
紅茶飲料	PH5.5	角砂糖 3 個分
牛乳	PH6.8	

総体結果

硬式テニス (シングル)

期日 九月七日

会場 庭球場(駒岡)

※男子Cクラス、女子B・Cクラスはエントリーがありませんでした。

【男子】▼Aクラス①金子隼人(日立ニコ)②山口茂之(加茂ローン)③中島昭(加茂ローン)、鈴木雅也(加茂ローン)▼Bクラス①橋本昌美(加茂ローン)②藤田貴之(加茂農林高)③樋口駿介(加茂高)、鎌迫章太郎(加茂高)

【女子】Aクラス①中山佐和子(シテイサークル)②大桃さおり(加茂テニス)

ソフトテニス

期日 九月十四日

会場 庭球場(駒岡)

※中学生男子の部は一般男子の部に含めて実施しました。

【小学生の部】①福島希・太田菜奈果(スポ少)②坂上桃香・小林南侑(スポ少)③小柳由乃・鶴巻紗来(スポ少)、出口郁花・関根怜乃(スポ少)

【中学生女子の部】①福島要・前山愛(加茂中)②馬場優芽・阿部瑞希(葵中)③長井祐愛・金子留寧(加茂中)、藤井碧・船久保翠(田上中)

【一般男子の部】①石本修一・片桐大地(若宮中教)②真木田晶(三条高)・馬場賢一(七谷郵便局)③小林将也・石黒拓海(若宮中)

【一般女子の部】①丸山千尋(協会)・福島美月(加茂農林高)②水島まさ子・宮口亜由美(協会)③有本美紗希(葵中)・太田奈保美(協会)

サッカー(その一)

期日 九月十四・二十一日

会場 サッカー場

【シニアの部】①つばさFC②保内GUN.S③南葛FC

バドミントン

期日 九月二十一日

会場 勤労者体育センター

【シングルの部】▼小学生の部①高野未来(石川小)②坂上舞(下条小)③星征京(石川小)、瀧澤琳(石川小)▼高校一般男子Aクラス①亀ヶ森有(VERTEX)②西村昌志(春一番)③清水彰司(春一番)、斉藤貴明(春一)

番) ▼同B・Cクラス①小柳裕司(春一番) ②荒井裕希(春一番) ▼高校一般女子Aクラス①加藤優梨花(春一番) ②高山理沙(加茂高) ▼同Bクラス①深澤奈央(加茂高) ②鈴木千佳(三条東高) ▼同Cクラス①吉田夢子(加茂中) ②馬場華廉(加茂高) ③星成美(加茂高)、五十嵐瑞紀(加茂高)

【ダブルス】▼小学生の部①高野未来・片岡奏子(石川小・下条小) ②坂上舞・瀧澤琳(下条小・石川小) ③坂上響・星咲良(石川小)、星咲良・大桃葉月(石川小・下条小) ▼高校一般男子Aクラス①茂野俊輔・亀ヶ森有(春一番・VERTEX) ②斉藤稔徳・斉藤貴明(春一番) ③西村昌志・信田啓介(春一番)、林達也・高井研二(春一番) ▼同Bクラス①上林崇人・古田弘司(小房S) ②荒井裕希・海津英樹(春一番) ③中島昭・柳生田亘(春一番)、小柳伸介・小柳裕司(春一番) ▼同Cクラス①西倉大介・清水一宏(葵クラブ) ②保坂裕一・斉藤幸夫(KBS48) ③難波勝司・丸山崇志(KBS48)、藤井正樹・小林照雄(青海クラブ) ▼一般高校女子Aクラス①海津景子・藤岡倫子(春一番) ②加藤優梨花・松田遥子(春一番) ③黒川奈美香・小林莉菜(春一番)、相馬有紗・石井亜美(春一番) ▼同Bク

ラス①見波はるか・小林麻里(春一番) ②佐々木智子・迎野和佳子(葵クラブ) ③近藤京子・関川淳子(AOI)、五十嵐真喜子・青木恵子(葵クラブ) ▼同Cクラス①田下恭子・番場明子(KBS48) ②鈴木千佳・吉田夢子(三条東高・加茂中) ③青柳美和子・荒井雅子(KBS48)、星成美・鈴木菜々子(加茂高) ▼ミックスA①林達也・小林莉菜②茂野俊輔・相馬有紗③遠藤隆行・黒川奈美香(春一番) ▼ミックスB①柳生田亘・松永保恵(葵クラブ) ②中島昭・迎野和佳子▼ミックスC①西倉大介・近藤京子②斉藤幸夫・星野千佳子(あひるの会) ③小柳伸介・番場由美子(春一番)、清水一宏・佐々木智子



空手道

期 日 九月二十八日

会 場 下条体育センター

【形】▼小学生低学年男子①宮内優希(真和会) ②山川和道(真和会) ③田邊幸大朗(新空会) ▼小学生低学年女子①片桐恵里奈(加茂空手道会) ②鈴木紗栄(真和会) ③馬場日利(加茂空手道会) ▼小学生高学年男子①伊丹陸(加茂空手道会) ②安中大和(加茂空手道会) ③山岸祐翔(加茂空手道会)

▼小学生高学年女子①武田芽依(真和会) ②武田柚依(真和会) ③五十嵐玲(新空会) ▼中学生男子①安中佑太(加茂空手道会) ②川崎隆太(加茂空手道会) ▼中学生女子①山岸実加(加茂空手道会) ②高木知香(新空会) ③船久保穂香(加茂空手道会) ▼高校男子①長谷川侑輝(加茂農林高) ②小林智也(加茂農林高) ③番場誠人(加茂農林高) ▼高校女子①山川真子(加茂農林高) ②笠原萌永(加茂農林高) ③永井砂南(加茂農林高) ▼小学生団体戦①新空会Y②加茂空手クラブA③加茂空手クラブB

【組手】▼小学生低学年男子①田邊幸大朗②鈴木賢太郎(真和会) ③湯田城太郎(新空会) ▼小学生低学年女子①渡部美矢(田上空手クラブ) ②馬場日利③片桐恵里奈▼小学生高学年男子①渡部翔矢(田上空手クラブ) ②水野朝陽(田上空手クラブ) ③志田倭(加茂空手道会) ▼小学生高学年女子①皆川夢乃(新空会) ②武田芽依③大山このん(新空会) ▼中学生男子①安中佑太②川崎隆太③藤井晴輝(新津空手道会) ▼中学生女子①山岸実加②船久保穂香③白井優花(新津) ▼高校男子①長谷川侑輝②小林智也③丸山溪(加茂農林高) ▼高校女子①山川真子②笠原萌永③永井砂南▼一般男子①山岸是秀(田上空手クラブ) ②斉藤真人(加茂空手道会) ③井浦正和(小須戸空手道会) ▼小学生団体戦①田上空手クラブA②加茂空手クラブA③田上空手クラブB

第14回加茂市長杯冬鳥越
クロスカントリー大会

期 日 九月二十八日

会 場 冬鳥越スキーガーデン周回コース

出場者数 3コース・8部門・25名

【2周3kmコース】▼小学生男子の部①大橋勇紀(燕西小) ②高橋慶(石川小) ③蝶名林凌佑(大崎小) ▼小学生女子の部①長谷川麗菜(大崎小) ②西潟玲音(七谷小) ③野村茉央(石川小) ▼中学生女子①皆川いろは(加茂中) ▼一般高校女子の部①斉藤亜津子(三条市) ▼壮年女子の部①熊倉弘美(株SRT) ②皆川敬子

【3周45kmコース】▼中学生男子の部①小柳泰治(七谷中) ②野村晃生(葵中) ③小柳洗平(七谷中) ▼壮年男子の部①小柳健一(新潟中央短大職員) ②皆木雅仁(株日立ニコ) ③熊木辰雄(新潟市西区)

【4周60kmコース】▼一般高校男子の部①黒谷鎮(村松クラブ)

七谷小学校の初代校歌

七谷小学校の初代校歌は、「我等の誇り我が村は其の名も高き模範村」の歌詞とともに卒業生の記憶に残る。

昭和十五年（一九四〇）十一月十日の紀元二千六百年祭に校旗樹立と同時に村民に披露された。この年は、初代天皇とされる神武天皇の即位後二千六百年の祝賀行事が全国各地で催された。この校歌は、その記念として上黒水の笠原正男学務委員（現

在の教育委員）が費用を寄附して制定された。

作詞については、「官報」（昭和15・12・21付）に「七谷尋常高等小学校作歌」と載り、認可付属書の

「別紙」に風巻景次郎校閲とある。七谷小学校の先生が原案を作り、東京音楽学校（現東京藝術大学）教授の国文学者風巻景次郎（一九〇二・一九六〇）が手を加えたと思われる。作曲者の下総皖一（一八九八・一

九六二）は当時東京音楽学校の助教で、「ゆうやけこやけ」「たなばたさま」「兎のダンス」など童謡の作曲者として知られるほか、全国に多くの校歌も作った。近郷では三条市の第一中学校・第二中学校や見附市の今町中の校歌にも曲をつけている。

戦前の小学校の校歌は文部大臣の認可が必要で、七谷小学校でも発表会の二か月前の九月十四日に認可申請書を提出したが、認可は十二月十六日付であった。発表会に間に合わなかったばかりでなく、歌詞が五か所訂正されていた（「唱歌用歌詞楽譜採用ニ関スル件」）。これ以後昭和四十年の二代目校歌制定まで、七谷小学校では文部省に変更させられた歌詞で歌い継がれた。

（長谷川昭二）

七谷中学校校歌

第一章 希望が丘の朝緑
我等は心一にして
仰ぐは高き日章旗

日本の国に生れたる
（訂正前の歌詞）

第二章 前を流るゝ加茂川の
姿は清しとこしえに
（訂正前の歌詞）

我らの誇り我が村は
其の名も高き模範村

第三章 朝な夕なに仰ぎ見る
南に高き粟ヶ嶽
郷の鎮めと揺ぎなく
掲げん高く我が理想

（七谷小学校所蔵「唱歌用歌詞楽譜採用ニ関スル件」）

校旗樹立校歌制定ノ由来

校旗校歌ハ紀元二千六百年記念トシテ
故笠原宇一郎氏明治卅七八年戦役ニ於ケル殊勲ニヨリ
拜受セラレタル功五級金鷲勳章賜金ヲ以ツテ之ニアテ
嗣子笠原正男氏ノ御努力ニヨリ寄贈制定サレタルモノ
ナリ
紀元二千六百年十一月十日

中蒲原郡七谷尋常高等小學校

七谷小学校校歌の歌詞
（上）と昭和十五年の
校歌制定の由来（下）

人口のうごき

9月1日現在
世帯 10,306 (+3)
人口 29,343 (-41)
男 14,179 (-19)
女 15,164 (-22)
()内は前月比
(8月異動分)
出生 10 (男4女6)
死亡 31 (男15女16)
転出 51 転入 31

あまのこ

社会福祉費

▼加茂市民ゴルフ大会実行委員会
から 十七万二千二百六十一円

市内小中学校へ

▼株式会社第四銀行・株式会社ア
ベ建商から 体操用マット一
枚・水中用動作トレーニング用
ボール七組・教育用DVD一枚